



# 古代山陰道ウォーク パート2



平成30年12月9日(日)

## 西側丘陵の古代山陰道

青谷平野の西側は、伯耆国と国境を接し、標高100mを超える急峻な山々が連なっています。したがって、古代山陰道を建設するのは困難を極め、交通の難所であったことは想像に難くありません。丘陵上の古代官道は、平野とは異なり切土工法（オープンカット）などを用いて直進性を維持し、作道されていたと考えられます。出雲市杉沢遺跡(国史跡『出雲国山陰道跡』)では丘陵上を1キロにわたって大規模な切通しなどの道路痕跡が発見されています。

因幡の国境を越えた湯梨浜町石脇第3遺跡では、区画施設を伴う大型建物が確認されており、伯耆国笏賀駅家に関連した施設と考えられています。

古代山陰道はいかに、険しい国境を乗り越え、笏賀駅家に達していたのか、現在、調査研究を進めています。

出雲市杉沢遺跡の古代山陰道  
出典:『出雲国古代山陰道発掘調査報告書-出雲市三井II・杉沢・長原遺跡の調査-』2017出雲市教育委員会



青谷西側丘陵からみた青谷平野(西から)



青谷西側丘陵からみた国境付近を望む(北東から)



湯梨浜町石脇第3遺跡



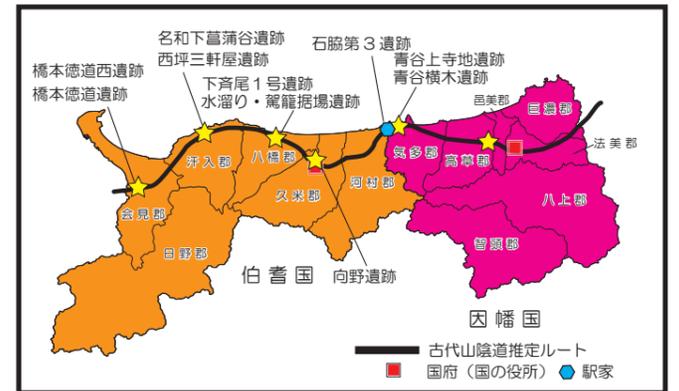
山陽道の布勢駅家(播磨国・兵庫県)イメージ図  
(提供:北海道教育大学教授中村太一)

## 古代山陰道駅路

古代山陰道は、律令国家が飛鳥時代から奈良時代にかけて整備した大規模な道路(駅路)の一つで、現代の高速道路にあたります。駅路は「七道駅路」とも呼ばれ、緊急の情報伝達のために全国に張り巡らされ、重要度に応じて大路・中路・小路に分けられました。山陰道は北陸道や南海道などとも小路に含まれます。駅路は都と地方を最短距離で結ぶために直線的な路線設計が行われ、古代山陰道は幅約9mもの広い道幅を有し、側溝も備えていたことが発掘調査から明らかになってきています。また、青谷横木遺跡では柳の街路樹が国内では初めて発掘調査で発見され、古代山陰道も都大路などにならない、格式高い道路景観が演出されたと考えられます。

## 青谷平野の古代山陰道

青谷平野では、青谷横木遺跡と青谷上寺地遺跡で古代山陰道と考えられる道路遺構が発見されています。道路は盛土工法で築かれ、盛土内に葉や枝を敷き詰め、道路盛土の地盤を補強し、排水を行う「敷葉・敷粗朶工法」が確認されています。この工法は朝鮮半島から伝わった渡来系の土木技術でした。古代の青谷平野は弥生時代から続く潟湖が依然として残っており、軟弱地盤を克服するために高度かつ、最先端の土木技術が駆使されたと考えられます。



鳥取県内で発見された主な古代官道



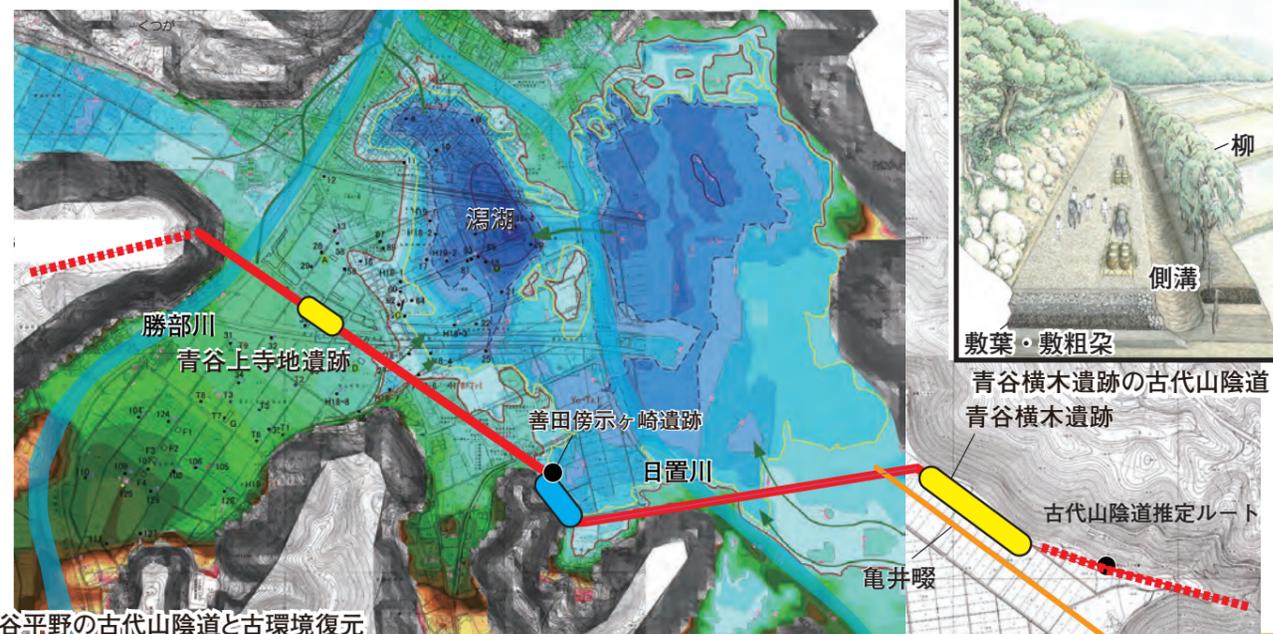
道路 側溝



敷葉・敷粗朶

青谷横木遺跡の古代山陰道  
青谷横木遺跡

古代山陰道推定ルート



青谷平野の古代山陰道と古環境復元

鳥取県埋蔵文化財センター

〒680-0151 鳥取市国府町宮下1260番地  
TEL 0857-27-6711  
FAX 0857-27-6712  
ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/maibun>  
フェイスブック [www.facebook.com/tottorimaibun](http://www.facebook.com/tottorimaibun)



# 古代山陰道ウォーク パート2

— 古代山陰道推定ルート  
— ウォーキングコース

## ポイント4

### 丘陵上の切通し

相屋神社裏の標高90mの丘陵頂部では、大規模な切通しが確認されています。規模や形が出雲市杉沢遺跡で見つかった古代山陰道(国史跡)とよく似ており、古代道路の痕跡である可能性もあります。



## ポイント3

### 相屋神社 (式外社)

江戸時代(1659年)に丸山崎から移転し、社叢は県指定となっています。『三代実録』には元慶元年(877年)に、「授因幡国正六位上相尾神、授位」とある。柏尾駅家の比定地のひとつでもあります。



## ポイント5

### 吉川古墳群

丘陵上に90基を超える古墳が群集して築造されています。中でも吉川43号墳の横穴式石室には船の線刻画が描かれており、日置川流域にある阿古山22号墳とともにこの地域に海上交通や港を掌握する豪族がいたことを物語っています。

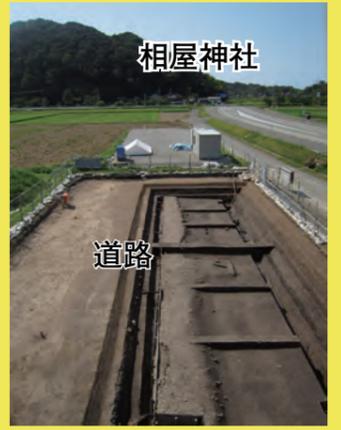


吉川43号墳に描かれた船の線刻画

## ポイント2

### 青谷上寺地遺跡 古代山陰道跡

低湿地に盛土で築かれ、大規模、かつ直線的な道路がつくられています。道路盛土には当時最先端の「敷葉・敷粗朶工法」が用いられたことも判明しています。



因幡国と伯耆国の国境

現在調査中

折り返し地点

吉川43号墳

中世城館?  
青谷大平城

吉川20号墳

ポイント1

青谷上寺地遺跡  
第18次調査区

青谷上寺地遺跡展示館  
スタート・ゴール

丸山崎

勝部川

日置川